

4月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども
R5. 4. 7 文京区立本駒込幼稚園



新たな気持ちで 開園 50 年

園長 藤田 智子

春の暖かな陽光の中、令和 5 年度が始まりました。ご入園、ご進級おめでとうございます。

子どもたちの新たな学年の始まりを祝うように、園庭には、昨年度それぞれの学年で植えたチューリップやソラマメ、スイセンの花が美しく咲いています。今年度は、年少ちゅうりっぷ組 10 名、年中さくら組 19 名、年長すみれ組 23 名、合計 52 名でのスタートです。

昭和 49 年の開園から長い歳月を経て、今年度、本駒込幼稚園は 50 年目の新たな一歩を踏み出しました。開園 50 周年は来年度になりますが、これまでの本駒込幼稚園の歴史に思いを馳せ、幼稚園に保管されている節目ごとの開園記念誌を開いてみました。記念誌には、開園当初の先生方が、「幼児教育に対するすばらしい夢と情熱」をもち「教育内容、方法の充実、研さん」に努めてこられたこと、「鉄筋の偉容を誇る園舎に自然の緑を添えたいと、教職員、園児、さつき会会員で土まみれの奮闘」をしながら様々な木々を植えてくださったことなどが記されていました（「」内、原文抜粋）。植樹から数年後、実ったピワの実を園児たちが喜んで収穫したことも記されていました。園のシンボルツリーであるセンダンは、開園 10 周年の際に記念植樹されたものだそうです。本駒込幼稚園の教育や園庭の豊かな自然には、園に関わってこられた多くの方々の思いが込められていることを改めて感じました。園児のよりよい成長を願いながら本駒込幼稚園の歴史を築き支えてくださった方々の熱い思いに触れ、本駒込幼稚園のさらなる発展を目指して努力を重ねていきたいと気持ちを新たにいたしました。

令和 5 年度は、【元気に遊ぶ子ども・豊かに感じる子ども・考え工夫する子ども】を教育目標とし、心身ともに健やかで主体的に遊びや生活に取り組む幼児の育成を目指して教育活動を進めてまいります。

今年度は、東京都体育健康教育推進園の研究の 2 年次になります。東京学芸大学教授 吉田伊津美先生にご指導いただきながら、子どもたちが思わず体を動かしたくなるような環境や援助の工夫をし、夢中になって遊ぶ中で体を動かす楽しさや心地よさを十分に感じていくことができるよう取り組んでいきます。

今年度も、子どもたちが幼稚園で遊べることを楽しみにしながら喜んで登園することができるよう、また一人一人が心身ともに豊かな成長を遂げることができるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。保護者・地域の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



収穫が楽しみなピワの実
今年もたくさんの実をつけています



子どもたちが植えたチューリップ・ソラマメ・スイセン